

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金計画事業

No.	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業効果
1	コミュニティセンター整備事業	小さな拠点となる集会所(旧旭町・旧柵原町)8か所に空調設備を新設、和式便所を洋式便所に改修、密に配慮した高齢者・障害者の移動の利便性向上のため照度の足りないエントランス・通路・トイレ(多機能トイレ)等にLED照明を増設し、避難時の新型コロナウイルス感染症の予防を図るとともにワクチン集団接種会場として使用する。アフターコロナ後は、小規模多機能自治活動再開により、関係・交流人口の増加につながる。	24,827,220	24,827,220	R3.7.1	R4.3.31	多目的に利用されるコミュニティセンターについて、感染症対策に必要な改修を行うことで、安全に活用できるようになった。
2	美咲町高校生等就学支援事業	新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に伴う家庭でのオンライン授業の急増に対応するため、本年4月に入学した高校年生のリモート環境での学習活動及び高校等でのICT教育を支援するとともに、家庭環境の格差による教育格差の解消を図る。	5,850,000	5,850,000	R3.7.1	R4.3.31	オンライン授業の急増に伴い、情報機器の購入のため経済的負担の増加した世帯に対して、負担軽減の効果があつた。
3	空き家を活用した移住定住促進事業	コロナ禍で都市から地方へのリビングシフトが進む中、美咲町の空き家活用と、美咲町への移住を促進する。	8,400,000	8,400,000	R3.4.1	R4.3.31	移住促進と空き家の利活用による地域の活性化を図ることができた。
4	三休公園民話館整備事業	旧旭地域唯一の宿泊可能な拠点施設として、外構(施設周囲)及びコンクリート床面のバリアフリー化、屋根等の一部補修による建物入口までの動線の確保するとともに、宿泊室に空調を整備し、通信ネットワーク環境・視聴覚環境・防犯システムを新設することにより、利用者の利便性の向上とアフターコロナ後の関係人口・交流人口の増加につながり、地域が活性化する。また、防災用品等の収納庫を整備し、地域の指定避難所としても活用する。	13,133,294	13,133,294	R3.7.1	R4.3.31	アフターコロナに向けた関係人口・交流人口獲得となる拠点に対して感染症対策を施した宿泊施設だけでなく、防災倉庫を有した指定避難所へと整備を行うことができた。
5	四世代スポーツ推進事業	新型コロナウイルスの外出自粛の影響で地域コミュニケーション力が低下しているため、四世代交流スポーツの卓球を推進することにより、多世代でのコミュニケーションを再構築する。	3,454,397	3,454,397	R3.7.1	R4.3.31	多世代の地域コミュニケーションの拠点となる施設として再構築することができた。
6	医療機関支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域医療の最前線の医療機関を対象に、医療提供体制の維持・継続を支援する。(感染予防及びワクチン接種推進)	5,500,000	5,500,000	R3.6.15	R3.7.9	地域の医療提供体制の維持・継続に効果があつた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金計画事業

No.	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業効果
7	新型コロナウイルス感染拡大対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、資材を備蓄整備する。	1,700,000	1,700,000	R3.6.30	R4.1.28	感染拡大に備えた必要資材を事前に準備することができた。
8	地方創業支援事業	新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、都市部等から美咲町内で創業する者に対し、支援することを目的とする。町内で起業を支援することにより、新規事業の開拓や地域の活性化にも寄与する。	5,000,000	5,000,000	R3.4.1	R4.3.31	町内での起業を支援することにより、新規事業の開拓による地域活性化の効果があつた。
9	美咲町DMO拠点整備事業	町の中心に位置する衰退が著しく進んでいる商店街の空き店舗を改修し、都市部からの起業家（ローカルベンチャー）の拠点、起業家メンバーの活動拠点、コーディネーターの事業拠点として地域（住民）とつながる地域コミュニティハブを創る。そして、アフターコロナ後は、場所に縛られない働き方・暮らし方の実現のため、起業家の出店等による商店街の活性化、町内各地域での起業による地域の活性化につながる。	20,716,080	20,716,080	R3.7.27	R4.3.31	起業家による地域おこしの拠点となる施設を整備することで、これまでにない視点での地域活性化に取り組むことができるようになった。
10	社会福祉施設等施設整備費補助金	小さな拠点となる老人憩いの家集会所（旧中央町地域）7か所に空調設備を新設、密に配慮した高齢者・障害者の移動の利便性向上のため、照度の足りないエントランス・通路・トイレ（多機能トイレ）等にLED照明・感知式センサーを増設し、避難時の新型コロナウイルス感染症の予防を図るとともにワクチン集団接種会場としても使用する。アフターコロナ後は、小規模多機能自治活動再開により、関係・交流人口の増加につながる。	4,695,025	4,695,025	R3.8.20	R4.1.26	感染症による重症化リスクのある高齢者、障がい者が利用する施設を感染予防対策を施した施設へ改修することができた。
11	公共施設等感染防止対策整備事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防止することを目的として、衛生面の観点からトイレの改修を行う。	8,376,500	8,376,500	R3.11.15	R4.2.28	感染リスクが高いとされるトイレ施設について、感染予防対策を実施することができた。
12	防災活動支援事業	町内中心部に位置する唯一の大人数収容可能な体育館（築後36年経過）を、3密を避けたワクチン集団接種会場として、また災害時の避難場所として使用するため、フロアを区分けし、照度が不足しているフロアにLED照明を設置するとともに、区画ごとに照明の切り分け点灯ができるように電気系統の改修を行う。	33,093,500	33,093,500	R3.12.9	R4.3.31	町営の体育館をワクチン集団接種会場、災害時の避難所など多目的に活用することができる施設に改修することができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金計画事業

No.	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業効果
13	旭町民グラウンド手洗場改修工事	町民グラウンドの手洗場が老朽化し、現在、使用できない。グラウンド利用者等のコロナ感染予防には手洗場が必要であり、既存の手洗場を撤去し、新たに手洗場を新設するもの。	1,661,000	1,661,000	R3.8.12	R3.12.10	屋外施設の手洗い場を改修することで、感染症予防に効果があった。
14	新型コロナウイルス感染予防対策事業(投票所)	感染リスクを最小限に抑えるため、投票所でシステムでの受付、本人確認体制を整え、事務従事者の削減及びスムーズな投票に向けた環境整備を行う。	3,348,070	3,348,070	R3.7.15	R4.3.31	感染リスクを軽減させた投票環境を整備することができた。
15	新型コロナウイルス感染予防対策事業(庁舎)	手作業で行っている郵便仕分け・発送業務の自動化を図り、職員の接触回数を大幅に削減することで感染リスクを最小限に抑える。	3,377,000	3,377,000	R3.8.3	R3.10.29	感染症対策に対応した郵送システムの構築をすることができた。
16	新型コロナウイルス感染予防対策事業(開票所)	衆議院議員選挙開票時の事務従事者の削減とスムーズな開票作業を行うことで、感染リスクを最小限に抑える。	0	0			事業中止
17	新型コロナウイルス感染予防対策事業(教育施設)	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、資材の備蓄や備品の購入により継続的な感染症予防対策を講じる。また、外遊び環境の整備により密の解消を図るため、学校へ鉄棒の整備を行い、併せて安全確保のため遊具間に境界柵を設置する。さらに、学校・保育園への内線電話の増設を行い、教職員間の接触頻度を避け、感染症予防に努める。	8,841,016	8,841,016	R3.5.10	R4.3.25	教育施設に対する感染予防対策を実施することで、安全・安心に学校(園)生活を過ごすことができた。
18	修学旅行キャンセル料等支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う修学旅行がキャンセルとなった場合のキャンセル料を補填し、保護者の負担を軽減する。また、新型コロナウイルス感染を憂慮し修学旅行を欠席した児童・生徒に伴う負担割増分を補填する。	338,900	338,900	R3.8.6	R3.12.8	修学旅行キャンセルに伴う保護者負担の軽減に効果があった。
19	家庭学習支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により休校等によるタブレットを活用した家庭学習への支援を行う。	6,325,200	6,325,200	R3.4.1	R4.2.14	タブレットを活用した休校時の家庭学習への支援に効果があった。
20	学校施設整備事業(体育館)	小学校体育館を、3密を避けた避難所として活用するため、フロアを区画分けして使用ができるように、一斉点灯の電気系統を区画ごとの切り分け点灯に改修する。	420,200	420,200	R3.5.6	R3.5.26	体育施設での感染予防対策に対して必要な改修をすることができた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金計画事業

No.	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業効果
21	災害時避難所整備事業	町有住宅の空き室2室を、コロナワクチン接種の応援医療チーム(医者・看護師)の一時宿泊場所とする。また、災害時の災害派遣医療チーム(DMAT)や災害派遣福祉チーム(DWAT)の一時宿泊場所としても活用するため、感染症予防対策として空調等を整備する。	999,816	999,816	R3.9.1	R4.1.25	ワクチン大規模接種に備え、応援医療チームの一時宿泊場所の整備を行うことができた。
22	企業支援事業	新型コロナウイルスの関係で事業収入が減少しセーフティネット等融資を受けている事業主の事業継続を支援する。	9,880,000	9,880,000	R3.7.1	R4.3.31	コロナウイルス感染拡大の影響を受ける事業者を支援することができた。
23	スクールバス新型コロナウイルス感染予防対策事業	スクールバス運行にあたり新型コロナウイルス感染症防止対策のため衛生製品を購入する。また、密の解消のため学校行事使用バスの車両を中型から大型に変更することによる費用の増加分を計上。	1,885,698	1,885,698	R3.8.31	R4.3.4	スクールバス大型を大型化による三密回避に合わせて、アルコール等を設置することで感染予防対策に効果があった。
24	飲食店等事業者支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響による観光や外出の自粛、または外食の抑制により経営に甚大な被害を受けている飲食店及び旅客自動車運送事業者、並びに特に消毒防疫体制を厳格に実施する必要がある福祉施設及び保育園を支援。	13,700,000	13,700,000	R3.10.1	R4.3.31	コロナウイルス感染拡大の影響を受ける、飲食店を中心とした事業者を支援することができた。
25	水稲栽培継続支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、需要の落ち込みが高水準にある令和3年産の主食用米について、販売環境の悪化等により米価下落の影響を受ける個人及び法人の主食用米の栽培に取り組む農業者に対し、経営の安定化と生産意欲の維持向上のために経営継続を支援。	760,000	760,000	R4.1.21	R4.3.31	米価下落の影響を受ける農業者に対して、継続した営農に取組めるよう支援することができた。
26	水稲栽培継続支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、需要の落ち込みが高水準にある令和3年産の主食用米について、販売環境の悪化等により米価下落の影響を受ける個人及び法人の主食用米の栽培に取り組む農業者に対し、経営の安定化と生産意欲の維持向上のために経営継続を支援。	67,624,283	67,624,283	R4.1.21	R4.3.31	米価下落の影響を受ける農業者に対して、継続した営農に取組めるよう支援することができた。
27	美咲中央小学校感染症防止対策事業	特別教室4室にエアコンを設置し、空気の入替えや適切な温度管理により教室環境を整え感染症予防を行う。また、外遊び等校舎外から校舎へ入る際の手洗いを励行するため、不足する手洗い場を増設し感染症予防に努める。	7,238,000	7,238,000	R4.4.1	R4.8.31	特別教室の空調環境及び施設内の手洗い場の改善により、感染予防対策に効果があった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金計画事業

No.	事業名	事業概要	総事業費	交付金充当額	事業始期	事業終期	事業効果
28	旭保育園受水槽修繕事業	コロナ対策として園児・職員の手洗いや園児の触れるタオル・敷物等の洗濯回数の増加だけでなく、換気による体調管理のための水分補給の増加などにより、以前より水の使用量が増加していることから、安定した水量の確保と、有事の際のライフラインとして活用できるよう、受水槽の修繕を行う。	1,892,000	1,892,000	R4.4.1	R4.8.31	保育園の感染症対策に十分な水量を確保できる改修を行うことができた。
29	防災活動支援事業	柵原総合文化センターを3密を避けたワクチン集団接種会場としてR3.6～8にかけて使用したが、施設本来の目的として扉を開放しての使用は想定していないため、十分な空調管理ができず来場者の体調に支障があったことから、ワクチン3回目集団接種以降の集団接種に対応するだけでなく、PCR検査会場等での使用も想定しつつ、災害時の避難所としても活用できるよう施設の改修を行う。	11,195,800	11,195,800	R4.4.1	R5.3.31	ワクチン大規模接種に備え、会場となる施設の空調設備の改修を行うことができた。また、災害時の避難場所としての機能もあわせて整備することができた。
30	公共施設等感染防止対策整備事業	不特定多数が利用する野球場において、利用者が新型コロナウイルス感染対策を目的として、手洗いや用具の洗浄などで今まで以上に水道を使用することが想定されることから、多目的に使用できるよう水道設備の改修を行う。また、アフターコロナに向けて衛生環境を改善することで、より安心して利用できることをアピールし、各種大会誘致等を行う。	2,288,000	2,288,000	R4.4.1	R5.3.31	アフターコロナに向けて、衛生環境を改善し、各種大会誘致を行える施設に改修することができた。
31	社会福祉施設等施設整備事業	デイサービス施設にコロナ対策に必要な空調設備を新設する。また、施設利用者間の適正な空間確保、利便性向上のため、施設内で照度不足となっているエントランス・通路・トイレ(多機能トイレ)等にLED照明を設置する。あわせて、入浴時の感染対策として、お湯交換・浴室洗浄消毒の回数が増え、これまで以上に湯の供給量が必要となるため、給湯設備の更新を行う。	4,977,830	4,977,830	R4.4.1	R4.6.30	感染症重症化リスクの高い高齢者が集まるデイサービス施設の改修を行うことで、より安全な利用ができるようになった。
32	学校保健特別対策事業	学校再開及び学校教育活動の継続等に対し新型コロナウイルス感染症防止対策のため、消耗品や備品を整備する。	7,900,750	4,307,500	R4.4.1	R4.7.31	安全・安心な学校に必要な感染症防止対策のための消耗品や備品を整備することができた。
33	保育対策総合支援事業	新型コロナウイルス感染症防止対策のため、保育園に必要な資材を備蓄整備する。	4,093,160	2,093,160	R3.6.24	R4.2.18	安全・安心な保育に必要な感染症防止対策のための資材を整備することができた。
合計			293,492,739	287,899,489			